

外来生物の拡散防止にご協力ください

問い合わせ 環境課生活環境担当



外来生物とは、もともとその場所に生息していなかったのに、人間の活動などによって海外から入ってきた動植物を指します。

外来生物による生態系への影響や生活被害を食い止めるために、私たち一人一人の心掛けによって予防することが重要です。

自宅などに生えているのを見つけた際は、駆除にご協力ください。



写真：環境省九州地方環境事務所提供



オオキンケイギク (特定外来生物)

北米原産の多年草で5月から7月ごろ黄色い花を咲かせます。繁殖力が強く在来種へ与える影響が大きいと言われています。

駆除方法

根ごと引き抜きビニール袋に詰め、1週間程度天日にさらし、枯らしてから可燃ごみとして出してください。



ナガミヒナゲシ (外来生物)

ヨーロッパ地中海沿岸を原産とする一年草で、4月から6月ごろオレンジ色の花を咲かせます。繁殖力が強くアルカロイド性の有毒成分を含んでいます。直接触れると手がかぶれる恐れがありますので注意してください。

駆除方法

ゴム手袋などを着用し、種ができる前に抜き取り、ビニール袋等に入れて可燃ごみとして出してください。



馬場華凜ちゃん(5歳1か月)



小野紗奈ちゃん(1歳3か月)



小林紬生さん(6歳8か月)

わが家の
愛撮る

お子さんの写真を掲載しませんか？
電子申請で簡単に投稿できます。➡

編集室

「石の上にも三年」を目指すも、いまだ御しえぬこの巨石。なだめすかし時にはかじりついても歯が立たず、振り落とさんとたける姿はまさに獅子のごとし。
落ちまいとあがくわが身をはたから見れば、水たまりから顔を出す石ころ上の働きアリ。せめて喜劇となるよう努めます。
梅雨空でも気分は晴れ模様で過ごしましょう。(S)

事業者の皆さん

職場の熱中症対策を強化しましょう

6月から職場の熱中症対策にかかる措置が、罰則付きで事業者に義務付けられました。

また、9月まではSTOP! 熱中症クールワークキャンペーン期間となっています。

詳しくは、下記または最寄りの労働基準監督署にお問い合わせください。

問い合わせ

埼玉労働局健康安全課 ☎048-600-6206